

2015年 Tokyo Venture Technology Award 2015

東京都ベンチャー技術大賞



ベンチャー技術大賞とは

ベンチャースピリットに富む中小企業が開発した、革新的で将来性のある製品・技術を表彰することにより、東京の産業の活性化と雇用の創出を図ることを目的とした制度です。

2015年は、76件の応募があり、その中から優れた技術や製品8件が選ばれました。

企業の皆様からは、受賞により認知度や信頼度が向上した旨のご意見をいただいております。

受賞企業一覧



株式会社
アシュラスコープインスタレーション
超臨場感プロジェクションマッピング
「MEDIARIUM®」

〒160-0022
新宿区新宿6-7-22
エルプリメント新宿553
<http://www.projectionmapping.biz/>



株式会社メトロール
エアマイクロスイッチ「DPA-A2」

〒190-0011
立川市高松町1-100
<http://www.metrol.co.jp/>

FSテクニカル株式会社
石張外壁改修工法「FSコラム工法」

〒125-0054
葛飾区高砂1-22-15
<http://www.fs-tec.co.jp/index1.html>



白山工業株式会社
計測地震防災システム「VissQ®」

〒183-0044
府中市日鋼町1-1 Jタワー 10F
<http://www.hakusan.co.jp/>

太洋塗料株式会社
はがせる水性塗料「マスキングカラー」

〒144-0033
大田区東糞谷6-4-18
<http://www.maskingcolor.com/>

株式会社クリュートメディカルシステムズ
ヘッドマウント型視野計

〒162-0821
新宿区津久戸町3-11 TH1ビル飯田橋3F
<http://www.crewt.co.jp/>



バンプレコーダー株式会社
スマートフォン道路段差計測システム
「BumpRecorder」

〒115-0045
北区赤羽1-59-9 ネスト赤羽207
<http://www.bumprecorder.com/>

株式会社五藤光学研究所
光学式プラネタリウム「CHIRON III」

〒183-8530
府中市矢崎町4-16
<http://www.goto.co.jp/>



超臨場感プロジェクションマッピング 「MEDIARIUM®」

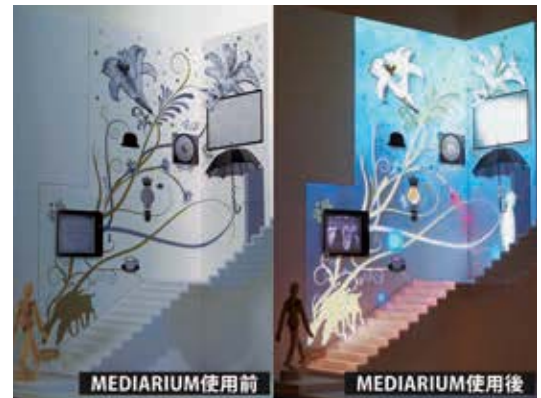
株式会社アシュラスコープインスタレーション

特徴

- シアター型のプロジェクションマッピングとは異なり、体感する映像空間を生成
- 建築・映像・音楽・照明などのメディアを融合し、臨場感の高い空間を生成
- 多角度投影マッピングの手法により鑑賞者がスクリーンを自由な方向から見る事が可能
- 「だまし絵」の技術を用いて奥行きのある立体感のある映像を実現

効果

- グラフィックスと映像を融合することで突然動き出すコンテンツなどの作成が可能
- 短焦点プロジェクターを使うことで狭い空間での空間演出も可能
- コスト低減も図っており、エンターテインメント以外の商業施設、公共施設、教育など様々な分野への応用も期待

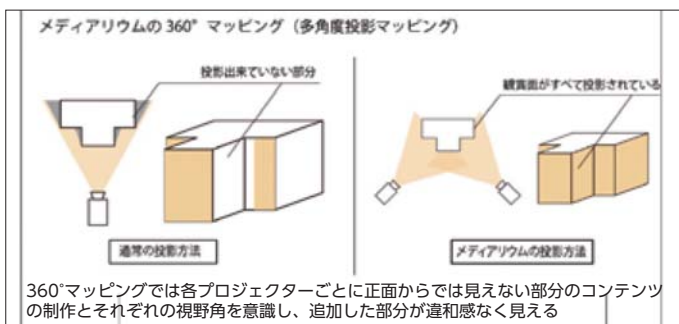


〈グラフィックスと映像の融合例〉



〈狭い空間での演出例〉

多角度投影マッピングの原理



納入実績

- 美術館、展示会イベント、ショップ看板、店舗インテリア、宿泊施設等多数



〈だまし絵の映像例〉

優秀賞

Excellent prize

エアマイクロスイッチ「DPA-A2」

株式会社メトロール

特徴

- 従来の空圧式ギャップセンサの10倍の精度（1/1000mm）で治具とワークの密着確認が可能なセンサ
- 高水準の防塵、防水構造により液体や切粉が飛び散るような工作機械内に設置が可能

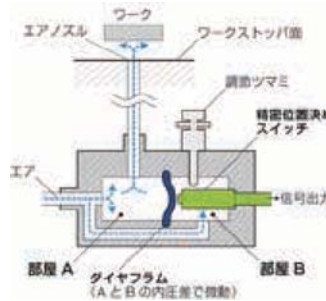
効果

- 密着性の向上により、加工不良品の発生を防止し、超精密加工を実現
- 工作機械内に設置する事により、エア配管が短縮でき、応答速度が向上
- 応答速度の向上により、工作ラインの生産性向上にも寄与

〈製品外観〉

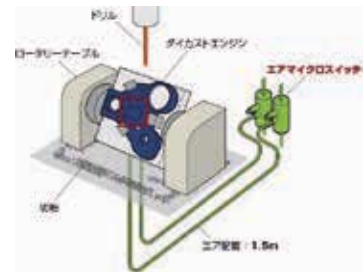


〈着座確認の原理〉



〈使用例〉

エンジン部品の着座切削事例



優秀賞

Excellent prize

石張外壁改修工法「FSコラム工法」

FSテクニカル株式会社

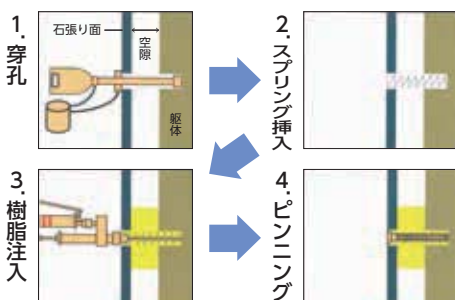
特徴

- ビルの内外壁に使用する石板の新しい固定技術
- 接着固定ではなく、スプリングに樹脂を注入、固定化する技術
- 十分な固定強度があり、最大で10cm離れた石板も固定可能
- 仕上面（石板）に合わせ塗色したピンを挿入することで意匠性も向上

効果

- 従来の石板を剥がして行う改修工事に比べて、施工コストを約1/3にコストダウン
- 低騒音、低振動、無粉塵の専用ドリルを用いることで環境に配慮した工事が可能

〈FSコラム工法施工手順〉



〈樹脂状況〉



〈FSコラム工法施工事例〉



奨励賞

Encouragement
prize

計測地震防災システム「VissQ[®]」

白山工業株式会社

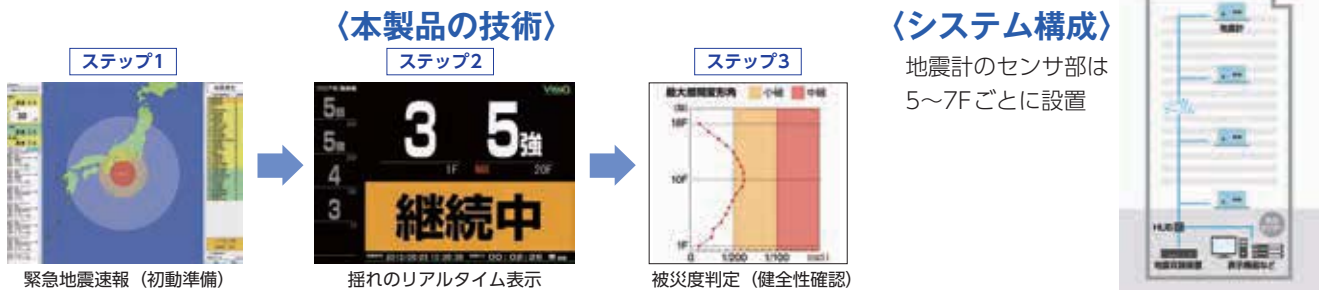
特徴

地震による建物の揺れを直前・最中・直後までわかり易く表現し、建築の専門家でなくても建物の被災状況を適切に把握できるよう支援するシステム

- 緊急地震速報受信後、震度、到着時刻を予測（ステップ1）
- 揺れ開始後、建物の震度や変位をリアルタイムで表示（ステップ2）
- 揺れ終了後、建物情報と実測の加速度データから算出・表示される全階の最大加速度、最大層間変形角により被災度判定が可能（ステップ3）

効果

- 地震の直後、自ら建物の状況を把握し、ただちに的確な対応が可能
- 事業継続（BCP）、帰宅困難者の受け入れ、エリア防災対応の判断にも活用



奨励賞

Encouragement
prize

はがせる水性塗料「マスキングカラー」

太洋塗料株式会社

特徴

- 工業用の一時保護用塗料をはがせる塗料として一般向けに商品化
- 塗った後からはがして別の場所に貼りなおすことのできる水性塗料
- はがせる塗膜とするため柔らかく適度に伸びのある樹脂を使用

効果

- 耐久性にも優れ屋外使用時にも著しい退色や劣化が起こらない、人と環境にやさしい水性塗料
- ウィンドウディスプレイ、内装の一時的変更など手軽に利用でき、用途拡大が可能

〈製品外観〉



〈工業用の使用例〉



〈ウィンドウディスプレイの使用例〉



奨励賞

Encouragement
prize

ヘッドマウント型視野計

株式会社クリュートメディカルシステムズ

特徴

- 特殊光学系を組込むことで小型軽量化を図った、可搬型の視野計
- 両眼それぞれに小型液晶ディスプレイ+光学系を配置することで両眼を個別に検査可能
- 赤外線カメラで瞳孔を観察し、眼が動いても±5度の範囲内は正確な検査が可能

効果

- 暗室不要で「どこでも」、また車椅子の患者など「だれでも」楽な姿勢で検査可能
- 緑内障に気づいていない潜在患者に検査を勧めることができ緑内障早期発見に貢献

〈製品外観〉



重量：1.7kg

〈レンズ光学系の構造〉



〈使用例〉



特別賞

Special prize

スマートフォン道路
段差計測システム
「BumpRecorder」

バンプレコーダー株式会社

特徴

- ダッシュボード上などサスペンションより上に置いたスマートフォンで得た加速度から路面の凹凸状態を推定
- 事前走行を行うことなく、違う車種、違う走行速度でも安定した結果を得ることが可能
- 震災後に一般市民の協力を得て、迅速に被災地域の道路状況の把握が可能

〈使用方法〉



スマホを車に取り付けて通常通りに走行



アプリで車の振動を計測



路面の凹凸状況を算出しWeb地図上に表示

特別賞

Special prize

光学式プラネタリウム
「CHIRONⅢ」

株式会社五藤光学研究所

特徴

- 肉眼で見える6.55等星までの全ての恒星(9,500個)に固有の色を付加し、星の色の違いを再現
- 10万通り以上の星の瞬きを実装しており、季節や時間帯、天候などによる星空の見え方の違いを再現
- 直径48cmの小型ながら大型ドームにも適応

〈製品外観〉



〈設置環境例〉



審査のしくみ

応募書類による技術的な審査を行う「一次審査」、企業がプレゼンテーションを行う「二次審査」、権利調査・企業訪問の状況などを踏まえて様々な観点から総合的な審査を行う「三次審査」を経て絞り込まれた製品・技術の中から、東京都知事が最終選考を行い、大賞を決定します。

東京都ベンチャー技術大賞各賞

審査の結果に基づき東京都ベンチャー技術大賞「大賞」「優秀賞」「奨励賞」「特別賞」が決定し、2015年11月18日（水）東京ビッグサイトで表彰式を開催いたしました。受賞企業には、東京都知事よりトロフィー及び賞状、副賞の賞金（「大賞」300万円、「優秀賞」150万円、「奨励賞」100万円、「特別賞」50万円）が贈呈されました。

審査委員（敬称略50音順）

審査委員長	石島辰太郎	公立大学法人首都大学東京 産業技術大学院大学 学長
審査委員	飯田 孝彦	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 開発本部 開発第二部 環境技術グループ長
	岩永 敏秀	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 開発本部 開発第一部 光音技術グループ長
	枝村 一弥	有限会社新技術マネイジメント 代表取締役
	扇谷 高男	公益社団法人発明協会 常務理事
	大谷 哲也	横河電機株式会社 高度ソリューション事業部 ソリューション部 部長
	片岡 正俊	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 理事長
	川田 誠一	公立大学法人首都大学東京 産業技術大学院大学 産業技術研究科 研究科長・教授
	小林 丈士	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 開発本部 開発第一部 電子半導体技術グループ長
	小松 宏行	アリエル・ネットワーク株式会社 代表取締役会長
	佐々木重邦	武蔵野大学 工学部 教授 学部長
	田中 保行	東京中小企業投資育成株式会社 業務第二部長
	原田 謙治	株式会社ジャフコ 投資部 ライフサイエンス投資グループリーダー
	福嶋 義弘	株式会社アイテック 教育研究企画本部 顧問
	松浦佐江子	芝浦工業大学 システム理工学部 電子情報システム学科 教授
	山口 亨	公立大学法人首都大学東京 システムデザイン学部 情報通信システム工学コース 教授
	米川 博通	公益財団法人東京都医学総合研究所 基盤技術研究センター 遺伝子改変動物室 シニア研究員

審査スケジュール

応募受付期間	3月6日～5月27日	三次審査（大賞審査）	9月2日
一次審査（書類審査）	6月1日～6月23日	大賞決定	10月6日
二次審査（部門別審査）	7月16日、29日、31日	表彰式	11月18日
企業訪問	8月7日～8月27日		

事務局

東京都産業労働局商工部創業支援課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

TEL 03 (5320) 4763 FAX 03 (5388) 1462
URL <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp>
E-mail S0000474@section.metro.tokyo.jp